

令和8年3月24日

国立大学法人浜松医科大学
学 長 渡 邊 裕 司 殿

国立大学法人浜松医科大学長選考・監察会議
議 長 布 村 幸 彦

学長の業績評価（令和7年度）について

本日、第2回国立大学法人浜松医科大学長選考・監察会議を開催し、令和7年度の渡邊学長の業績を確認いたしました。

同会議では、国立大学法人浜松医科大学長選考細則第5条に掲げる各項目に基づき、令和7年度の就任時に設定されていた学長選考基準、就任時の所信書、本学の中期計画の各項目に沿ったものかという観点で確認した結果、総合的に判断して令和7年度の業務を適切に執行されていることが確認できましたことをご報告いたします。

就任初年度の取り組みとして、浜松医科大学のさらなる発展に向けて、新たな体制を構築し、浜松医科大学のミッション及び中期計画の実現に向けて、着実に前進されていることを認識しました。渡邊学長を最終候補者として選出した学長選考・監察会議としては、次年度以降の業務運営に大きな期待をしつつ、今後とも業務の進捗を確認して参りたいと思います。

以上となります。